

町報きよなん

KYONAN¹

Jan.2026
No.690

由縁のな
成の世
成る由縁
よる由縁



ごあいさつ

未来に向かって 情熱で駆け抜ける

鋸南町長 白石 治和



新年あけましておめでとございます。

皆さまにおかれましては、健康やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、大阪・関西万博が華々しく開催され、国際的な注目が集まる一方、能登半島地震から一年が経過し、復興への道のりが続く中で、防災・減災への意識が改めて高まった年でもありました。

本年の干支である「ひのえうま丙午」は、情熱と行動力で道を切り開き、大きく飛躍する年といわれており、非常に力強いエネルギーを持つ、縁起の良い年とされています。

鋸南町も、停滞することなく、未来に向かって力強く、情熱をもって、駆け抜けていく年にしたいと決意を新たにしております。連日にぎわいを見せている、都市交流施設「道の駅保田小学校」は、昨年、開業から10年を迎えました。日々の運営を支え、来

場者に「鋸南町の魅力」を伝え続けてくださっている関係者の皆さまのご協力に、心より感謝申し上げます。

引き続き、町の魅力がたくさん詰まった特産品の開発をはじめ、未利用地・既存施設の利活用、移住・定住の促進、雇用の創造や起業家支援など、地域の皆さまと協力しながら、にぎわいと持続可能な地域づくりを目指して参ります。

また、子供たちの笑顔あふれる教育環境づくりにも引き続き力を注ぎ、次代を担う若い世代に「この町で暮らしたい」と思ってもらえるよう努めて参ります。

本年も、「住んでよし、働いてよし、訪れてよし」の「三ツ星」のふるさとづくりを目標に、魅力あるまちづくりの実現に向け、様々な課題に取り組んで参りますので、町民の皆さまのお力添えをどうぞよろしく願います。

さて、本年も鋸南町の魅力を

発信する花まつりを開催しております。第一章の「水仙まつり」を2月1日まで、第二章の「頼朝桜まつり」を3月14日まで、最終章の「桜まつり」を4月5日まで実施します。期間中は、水仙や桜の開花状況に応じて、佐久間ダム公園の一部では、水仙や桜のライトアップを行い、新春から早春にかけて花のリレーでお迎えいたします。

さらに、菱川師宣記念館では、特別展として、1月4日から3月22日まで「江戸のユーモア・明治のウィット おもしろ浮世絵展」を開催しております。江戸時代と明治時代の楽しい浮世絵の作品を紹介しておりますので、この機会に、ぜひ、ご観覧いただければと思います。

結びに、皆さまにとって、健康で、幸多き、そして飛躍の年となりますよう心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶いたします。



新年の

町民に寄り添い、 開かれた議会に

鋸南町議会議長 早川 正也

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆さまにおかれましては、希望と期待を胸に新しい年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、町民の皆さまや関係団体、そして行政が連携し、まちを支える多くの取組が前向きに進展した一年でありました。都市交流施設・道の駅保田小学校では10周年を迎え、主力産業である観光業の中心になり訪れるお客様が増え続けています。鋸山では日本遺産登録に向け、様々な企画が実行され、そして地域コミュニティのつながりの深まりなど、未来へと歩みを進める力強い動きが随所に見られました。

町議会といたしましても、町政運営の健全性と透明性を確保しつつ、町民の声を丁寧に受け止める姿勢を大切にしながら、議案審議に努めてまいりました。昨年からは、議会として現場の声を直接伺う「タウンミーティング」を行うなど、町民の生活に寄り添う議会の姿をより明確に示す一年となりました。議会改革の推進に向

けては、情報発信機能の強化（定例議会等のライブ配信・SNS）等議会活動の見える化に取り組み、町民の皆さまにとって身近で開かれた議会となるよう引き続き努力を重ねてまいります。

さて、本年は人口動態の変化に対応した持続可能な地域づくり、子育て支援の充実、観光振興と地域資源の活用、近年増加している有害獣対策、そして過去の災害の教訓を生かした防災・減災対策の強化など、取り組むべき課題は多岐にわたります。

こうした中で議会の役割はより一層重要になります。行政と二元代表の一角を担う議会として、政策の妥当性を検証し、町民と議会そして行政が同じ方向を向いて進むことが、鋸南町の未来を切り拓く最も確かな力であると確信しております。また、地域コミュニティの活力維持は、本町にとって非常に重要なテーマです。地域の伝統文化の継承、子どもたちが安心して学び育つ環境づくり、高齢者が地域でいきいきと暮らせる仕組みなど、地域の力を支える取組

を議会としても後押ししてまいります。町民一人ひとりが役割を持ち、互いに支え合うことができる町は、困難な時代にこそ強さを発揮するものです。

さらに、観光と農林水産業をはじめとした地域産業の振興は、鋸南町の将来の発展に不可欠な柱です。町の豊かな自然環境、美しい景観、特色ある地域資源を生かしながら、持続的な産業の発展を図るため、議会としても様々な立場の方々の意見を伺い、町の魅力向上に寄与する施策を積極的に支援してまいります。

本年も町議会一同、町民の代表としての責務を果たすべく、議会活動に取り組んで参ります。そして、町民の皆さまの声を真摯に受け止め、よりよい鋸南町の実現に向けて努力を重ねることをお約束いたします。

結びに、本年が町民の皆さまにとって健康で実り多き一年となりますことを心より祈念申し上げますとともに、引き続き町政並びに議会活動へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

～きよなんアスリートたちのふるさと～

B&G海洋センターのご紹介

バレーボールコート2面分の広さの体育館、柔道用の畳が設置されている武道場、天井から自然光が降り注ぐ室内年間温水プール、弓道場、軟式野球が出来る岩井袋運動場、会議室がある充実した施設です。



施設情報

所在地 鋸南町竜島1111-6

開館時間 火～土曜日 午前9時～午後9時
日曜日 午前9時～午後5時

休業日 月曜日・年末年始

駐車場 無料 ※駐輪スペースもあり

☎ 0470-55-4411

気軽に利用できるスポーツ施設

スポーツ団体の活動拠点として、また個人・友人同士でも多くの皆さんにご利用いただいています。卓球(道具の貸し出しも可能)やダンスレッスン・健康体操など、幅広く活用いただけます。休日や仕事帰りに、お気軽にご利用ください。

使用可能時間

施設	午前	午後	夜間	使用不可になる時間帯
体育館	9時～21時			日曜夜間
武道場				
会議室				
プール	10時～12時	13時～17時	18時～21時	平日午前
				日曜夜間



使用料金

区分				町内	町外
体育館	団体	半面	1時間	550円	1,100円
武道場		全面	1時間	1,100円	2,200円
会議室			1時間	110円	220円
プール	個人	小・中学生	1回	200円	300円
		一般	1回	400円	550円
	団体	小・中学生	25名以上 3割引		
		一般	50名以上 5割引		
	教室	未就学児	1回	400円	400円
		小・中学生	1回	550円	650円
		一般	1回	650円	800円
野球場運動場	団体		1時間	550円	1,100円



こちらの施設で練習に励むスポーツ少年団を2025年4月号で特集しました。

ホームページから
ご覧いただけます



窓口にて利用予約ができます
町民は使用予定日の6か月前からOK

一緒に「挑戦」しよう！



教育課生涯学習室 職員
鈴木 亜貴子 さん

現役水泳選手の職員が在籍

競泳選手だったお父さんの影響で小学1年生から本格的に水泳を始め、町内にB&G海洋センターが出来てからは、朝練習など個人練習の場として通っていたという鈴木さん。高校・大学時代は体調不良を乗り越えてインターハイ・インターカレッジにも出場されました。水泳人生の中で、競技の面白さに加え、仲間と泳ぐ楽しさも知っていったそうです。

卒業後に町の職員として海洋センターに配属されて、今年で22年目。施設運営業務のかたわら、水泳教室等で子どもたちの育成に力をそそいでいます。

現役選手としては、昨年シンガポールで開催された「世界マスターズ水泳選手権 2025」の50メートル自由形に出場し、みごと9位入賞。次回大会への出場にも意欲を見せています。

子どもスイミング 年間教室

対象 3歳から中学生

- ▶ 水泳教室 (週1回)
- ▶ 選手・育成コース練習 (週2回)

水中運動教室 (週1回)

- ▶ 楽楽歩行
- ▶ 生き生き貯筋 夏休み短期教室もあり！

不定期教室

ベビースイミング (月1回程度)

対象 6か月以上3歳未満のお子さんと保護者

アクアビクス (月2回)

大人のスイムレッスン (月2回)

- ▶ 基礎編 顔つけ、板キック、クロール・背泳ぎ
- ▶ 応用編 4種目の総合練習

冬も泳げる 室内温水プール



一年中水泳を楽しむことができます。
さまざまな教室もあります！



各教室の詳細や募集情報等はホームページをご確認ください



キーワード検索

海洋センター

検索

町の防災拠点



B&G海洋センターは、地震・津波・火災などの災害から身の危険を避けるために一時的に避難する「避難場所」であり、災害で自宅生活が難しくなった時に一定期間過ごす「避難所」でもある重要な施設です。



確定申告

はお早めに！

申告内容は、町・県民税や国民健康保険料などの算定、国民年金保険料の免除申請、保育料の算定などの基礎資料となります。忘れずに必ず申告してください。

確定申告会場のお知らせ

申告書作成のご案内については、原則、ご自身のスマートフォンでのご案内となります。

会場 館山税務署(館山市北条)

※期間中は税務署の駐車場は使用できませんので有料駐車場または公共交通機関をご利用ください。

期間 2月16日(月)～3月16日(月)

※土日祝日除く

(受付時間 午前8時30分～午後4時)

入場整理券の配付状況に応じて、後日の来場をお願いする場合があります。

予約方法 LINE予約、当日入場整理券

**LINEアプリによる
申告相談の予約はこちらから**



◀国税庁公式LINEアカウント

申告期限

税目	申告期限	振替納税の振替日
所得税・復興特別所得税	3月16日(月)	4月23日(木)
贈与税	3月16日(月)	—
個人事業者の消費税	3月31日(火)	4月30日(木)

申告書等の郵送での提出先は東京国税局業務センター千葉西分室です。

〈送付先〉〒262-8507 千葉市花見川区武石町1丁目520番地

東京国税局業務センター千葉西分室(館山税務署)

問合せ先 館山税務署 ☎0470-22-0101

PC・スマホで申告できます

国税庁ホームページ内の「確定申告書等作成コーナー」では、自動計算で申告書などを簡単に作成できます。また、マイナポータル連携で収入・控除額に関する情報が自動入力されます。

作成した申告書は、印刷して郵送や窓口で提出したり、自宅からパソコンやスマートフォンによりe-Taxで送信することもできます。

【確定申告書等作成コーナーはこちらから】

<https://www.keisan.nta.go.jp/kyoutu/ky/sm/top>



●e-Taxが便利です

- ・24時間利用でき、自宅です手続きできます。
- ・書面申告よりも早く還付金を受け取れます。

税理士による無料申告相談

受付時間 午前9時30分～午後3時30分

※入場整理券を配付します。混雑する場合、早めに締め切る場合があります。

内容 小規模納税者の所得税・消費税、年金受給者・給与所得者の所得税の申告書の作成・提出

※土地・建物及び株式等の譲渡所得、山林所得がある場合を除きます。

※申告書等の提出のみの場合は、税務署へ郵送または窓口で提出してください。

開設日及び場所

開設日	場所
2月3日(火)	鴨川市役所 4階大会議室 (鴨川市横渚1450)
2月4日(水)	南房総市千倉保健センター 2階保健指導室 (南房総市千倉町瀬戸2705-6)
2月9日(月) ～13日(金) ※祝日除く	館山税務署申告書等作成会場内 (館山市北条1164)

役場でも確定申告書が提出できます

日	対象地区	場所	時間
2月16日(月)	本郷浜・中道台	ボランティアセンター (保健福祉総合センター 「すこやか」隣)	午前9時～ 午後3時
17日(火)	芝台・中原		
18日(水)	本郷上・大帷子下・大帷子上・江月		
19日(木)	元名・吉浜		
20日(金)	小保田・市井原・横根		
24日(火)	大六・中佐久間	役場 3階大会議室	午前9時～ 午後4時
25日(水)	上佐久間・奥山・大崩		
26日(木)	両向・本郷		
27日(金)	田町・町		
3月 2日(月)	内宿・仁浜・岩井袋		
3日(火)	竜島		
4日(水)～16日(月) ※土日除く	全地区		

役場で受け付けできないもの

税務署またはe-Taxで申告してください。

- ・土地・建物、株式等の譲渡所得
- ・先物取引、仮想通貨取引の申告
- ・雑損控除（台風被害の修繕など）
- ・昨年中に新築・増改築した住宅の住宅借入金等特別控除
- ・損失の繰越 ・更正の請求 ・青色申告
- ・消費税 ・贈与税 など

町・県民税の申告が必要な方

令和8年1月1日現在、町に住民登録のある方で、次のいずれにも**該当しない**方

- ・1か所からの給与収入のみで、年末調整をしている方
- ・公的年金収入（遺族年金や障害年金などの非課税収入を除く）のみで、収入金額が400万円以下の方
- ・収入がなかった方で、町内に住所のある方の扶養親族とされている方

申告に必要なもの

- ・マイナンバーカードまたは通知カードと身分証明書（運転免許証、健康保険証など）
- ・年金や給与の源泉徴収票

該当する申告をする方のみ

- ・事業の収入と必要経費を集計したもの
- ・社会保険料の控除証明書、領収書など
- ・生命保険料、地震保険料の控除証明書
- ・寄附金の領収書
- ・障害者手帳
- ・医療費控除の明細書、医療費通知（「医療費のお知らせ」など）
- ・申告者名義の通帳など口座番号がわかるもの（所得税が還付される方のみ）

お持ちの方のみ

- ・利用者識別番号がわかるもの

※事業の収支や医療費は必ず計算した上でお越しく下さい。

問合せ先 税務住民課税務収納室 ☎0470-55-2113

国民健康保険料・介護保険料・後期高齢者医療保険料の納付額確認方法

国民健康保険料等の納付額は、確定申告の際に社会保険料控除の対象です。納付額の確認が必要な方には、払込確認書を窓口または郵送で交付します。

窓口交付 本人確認書類を持参し、税務住民課で申請してください。本人または同世帯の方以外の方が申請する場合は、申請書の代理権授与通知欄への署名が必要です。

郵送交付 本人宛に郵送します。電話で申請してください。

申請・問合せ先 税務住民課住民保険室 ☎0470-55-2112

房日新聞杯ジュニアサッカー大会で活躍

11月2日と11月16日にスポーツ少年団の鋸南FCが房日新聞杯ジュニアサッカー大会に出場し、2日では1年生の部で3位、16日では3年生の部で準優勝と見事な成績を収めました。

1年生の部では10チームが出場し、鋸南FCは準決勝で惜しくも敗れましたが、3位決定戦で勝利し3位になりました。3年生の部では、14チームが出場し、鋸南FCは予選リーグから準決勝まで全勝で勝ち上がり、決勝戦ではPK戦までもつれ込むものの惜しくも敗れましたが、堂々の準優勝となりました。



▲大会の様子



▲1年生の部



▲3年生の部

全安房学童柔道大会で鋸南柔道クラブが活躍



▲左から杉田さん、石井さん、岡村さん

11月23日に南房総中学校武道場で開催された第30回全安房学童柔道千倉大会で、鋸南柔道クラブの子どもたちが活躍しました。

学年別個人戦小学生2年生の部では杉田梨奈さんが準優勝、小学6年生の部では石井けんしょうさん、岡村 浩希さんが3位に入賞しました。

「家庭の日」の推進行事を開催

11月22日に「親子でチャレンジ ニューススポーツ&簡単クッキング」を開催し、6家族15人が参加し交流を深めました。

ニューススポーツでは、ボッチャ、シャフルボード等を楽しみ、簡単クッキングとして、パンにチーズとソーセージを挟んで、牛乳パックの中に入れ焼き上げる「カートンドック」をつくり、実食しました。

参加者からは「ボッチャの球が狙ったところに投げられて楽しかった」簡単クッキングは、「楽しく簡単にできるので家でもやってみたい」など感想が寄せられました。



▲シャフルボードの様子

鋸南町ゴルフコンペ2025が開催されました！



▲プレーの様子

11月12日に鋸南町スポーツ協会ゴルフ部主催の親睦コンペが鴨川カントリークラブで開催されました。

秋晴れの好天のもと、34名の参加者はお互いに親睦を深めながら優勝をめざし18ホールに挑みました。

入賞選手(敬称略)

優 勝	小柴 文雄	(NET71.4)
準優勝	寺本 憲司	(NET71.6)
3 位	秋良 茂	(NET71.6)
ベストグレイ	川名 邦夫	(GROSS79)

菱和工業株式会社 日本赤十字社 金色有功章受賞

菱和工業株式会社(代表取締役：鈴木 慎吾さん、金属加工業)は長年にわたり日本赤十字社に多額の活動資金を納められ、この度その累計金額が一定額以上となったことから、金色有功章を受賞され、11月28日に、日本赤十字社千葉県支部鋸南町分区長である白石町長より伝達されました。

創業者の代から赤十字への寄付を行っており、「地域があつての私たちだ。利益が出たら地域に貢献するべき」との思いが受け継がれ、今回の受賞に至りました。

この日は取締役の鈴木 ユカリさんが表彰盾を受け取り、「今後も社会貢献を続けていきたい」と話されました。



民生委員児童委員・主任児童委員の一斉改選

民生委員児童委員24人、主任児童委員2人の方に、厚生労働大臣及び千葉県知事から委嘱が行われました。任期は、令和7年12月1日から令和10年11月30日までの3年間です。

地域の見守り役・相談役として、各担当地区において福祉の支援を必要とする方を、行政や専門機関へつなぐパイプ役を務めています。

●民生委員児童委員（敬称略）

本郷浜	齊藤 誠	大六	鈴木 昭一	本郷	渡邊 栄子
中道台	長谷川 利之	鋸東(小保田)	大澤 典子	田町	黒川 清和
芝台	依田 儀一	鋸東(市井原・横根)	早川 茂	竜島	須藤 智
中原	岡本 健三	大崩	石井 孝明	竜島	森 政幸
本郷上・大帷子上	川名 俊郎	奥山	早川 喜久	町	黒川 美奈
大帷子下・江月	永井 金一	上佐久間	福原 英二	内宿	井高 真由美
元名	小滝 隆弘	中佐久間	金木 正行	仁浜	平島 美貴子
吉浜	笹生 加代子	両向	磯崎 正子	岩井袋	伊藤 敏夫

●主任児童委員（敬称略）

勝山・佐久間地区 奈良田 真弓 保田地区 助川 俊子

また、令和7年11月30日をもって民生委員児童委員を退任された10人の方に千葉県知事から感謝状が交付されました。長い間地域のためにご活躍いただきありがとうございました。

●感謝状贈呈者（敬称略）

本郷浜	川崎 一美	鋸東(市井原・横根)	刈込 英子	本郷	吉田 真智子
中道台	鈴木 淳子	大崩	保泉 悦郎	岩井袋	久保田 純史郎
中原	川崎 とよ子	上佐久間	鈴木 守男		
大帷子下・江月	岡村 妙子	中佐久間	富岡 房江		

篠原茂幸さんが安房農業賞を受賞

12月3日に千葉県南総文化ホールで安房農業賞及び安房農業奨励賞の表彰式が行われ、町からは、
しのはら しげゆき
 篠原 茂幸さんが安房農業賞を受賞されました。

篠原さんは、県暖地園芸試験場研究員として始めたイチゴ育種を30年以上継続して取り組んでおり、平成17年には「トムベリー」を、令和4年には「紅しゃとる」を開発しました。「紅しゃとる」は現在品種登録出願中で、道の駅保田小学校で販売しているほか、町のふるさと納税の返礼品として人気を博しています。



▲篠原 茂幸さん

地域おこし協力隊の小池さん・小鶴さんが退任

11月30日に有害鳥獣対策担当の地域おこし協力隊として活動していた小池 貴久さんと、農業振興担当の地域おこし協力隊として活動していた小鶴 博子さんが任期を終え、白石町長から感謝状を贈呈されました。



▲左から小池さん、白石町長、小鶴さん

小池さんにインタビュー

協力隊になったきっかけは？

小さい頃に遊びに来て、楽しかった思い出のある場所（鋸南町）が、令和元年台風や野生獣による農業被害などで困っているということを知ったためです。

活動の感想は？

コロナ禍や自分自身の怪我などもあり、考えていたよりも地域貢献が出来なかったのではないかと思います。

今後の抱負や目標は？

今までのようにいかないまでも、これまでの社会人経験を活かして、販わう機会を多く作れるような町づくりに協力したいです。

小鶴さんにインタビュー

協力隊になったきっかけは？

狩猟イベントを通して地域の人の人柄に惹かれ、農業や狩猟の担い手不足を知り、少しでも力になればと協力隊に応募しました。

活動の感想は？

3年間の活動を通じて農家や地域の皆さんに支えられ、人とのつながりの大切さを深く実感しました。協力隊として貴重で充実した時間を過ごすことが出来ました。

今後の抱負や目標は？

これからは地域に貢献できるように、規格外野菜の活用にも取り組みながら、おむすびや地域の特産品作りに挑戦していきます。

一斉清掃へのご協力ありがとうございました！



12月7日に町民全員による一斉清掃が実施され、早朝から多くの町民の皆さんにご協力いただき、5.27トンのごみが回収できました。

今後も「ゴミを捨てない、捨てさせない」を合言葉に、町の環境美化とごみの減量化、リサイクル推進にご協力をお願いします。

川名 俊輔さんが「税についての作文」で鋸南町長賞を受賞

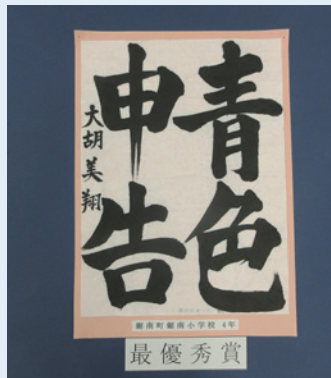
川名 俊輔さん(鋸南中3年)が、国税庁などが主催する「税についての作文」で鋸南町長賞を受賞し、11月14日に表彰式が行われました。

川名さんは、作文の中で「税金が、生活に影響を与える多くのことに使われていると知った。国民全員が同じ認識を持ち、納税の義務を果たしていくことで、より豊かな社会になっていくのではないかと話しています。

また、「税に関する書写作品」で大胡 美翔さん(鋸南小4年)が3年連続で最優秀賞を受賞されました。



▲表彰された川名さん



▲大胡さんの作品

放課後子ども教室「ザ・田んぼ3」 ～しめ縄飾り & おにぎり作り体験～

12月13日に中央公民館で放課後子ども教室土曜特別教室「ザ・田んぼ3」が開催され、児童16人と保護者10人が参加しました。

自分たちで収穫したその時の稲わらでお正月のしめ縄飾り作りに挑戦しました。そのあとに、収穫したお米でおにぎりを作って試食しました。

参加した、子どもたちは「藁を結って1本に結ぶのに力が要り、難しかった。きれいにできたので玄関に飾りたい」「5分付きのお米のおにぎりがとてもおいしかった」と話していました。



辰野町物産展を開催



12月6日に友好都市・長野県辰野町の方が来町し「辰野町物産展」が道の駅保田小学校で開催されました。今年は、辰野町長も来町し、物産展で販売の手伝いをし、昨年も大人気だったリンゴやおやきを目当てに、販売開始前から多くのお客様が並び、大盛況となりました。

勇魚会俳句【令和7年秋～冬編】

悲しみも一人受け止め温め酒	黒川 清和
袴に剣持つてヒーロー七五三	福原 富貴子
秋めきて海の幸あり海探し	黒川 良夫
雁の声高く遠くに消えてゆく	保泉 溪子
湯豆腐や八十路の旅の南禅寺	池田 勝
正論の棘の鋭き冬薔薇	川崎 みどり
水仙三束里の香りを土産とす	田村 洋子
冬野菜友の名探す道の駅	戸倉 美和子
金次郎背負ふ歴史や冬日射す	川崎 一美
道の駅冬蝶透けて風となり	笹生 君雄
これ以上燃えはしませぬ冬紅葉	川崎 保子
年の瀬の肩擦れ合う直売所	富永 里美
選者吟 目立たずに生きてきました落花生	東 國人

てんぐす病枝払い・環境美化活動

佐久間ダム公園周辺の桜のてんぐす病枝払いや清掃を行います。皆様のご協力をお願いします。

日時 2月1日(日) 午前8時30分～正午

※小雨決行、午後も継続できる方はお願いします。

場所 佐久間ダム公園 ※暁観音前集合

持ち物 ノコギリ、手袋、ヘルメット、作業がしやすい服装

その他 ・ごみ袋、昼食は主催者側で用意します。

・ヘルメットを着用してください。

※お持ちでない方は貸し出します。(先着10人)

主催 佐久間ダム湖観光生産管理組合・千葉鋸南日本花の会

問合せ先 佐久間ダム湖観光生産管理組合

ダム組合 ☎0470-55-8115

安崎 實 ☎0470-55-8209

重田 恒久 ☎0470-55-1187

見たり聞いたり安房の国
「～大房岬と石文化～」

安房3市1町が共同で行う連携講座です。今回は、「ワンドンランド大房岬」と「房州の石」について学びます。

日時 2月18日(水) 午前9時～午後3時 ※小雨決行

定員 20人

参加費 無料 ※昼食は各自負担

申込開始 1月21日(水) 午前9時～

※申込の際に、乗降場所を次の3つからお選びください。

・役場 ・中央公民館 ・保健福祉総合センター「すこやか」

問合せ先 中央公民館 ☎0470-55-4151

千葉県男女共同参画地域推進員の募集

県では、地域に根ざした男女共同参画の推進のため千葉県男女共同参画地域推進員を募集しています。性別不問でどなたでも応募することができます。

男女共同参画社会づくりに興味がある方はぜひお問い合わせください。

任期 令和8年4月(委嘱日)から令和10年3月31日まで

活動内容 ・月1回程度、会議への参加

・年2回程度、ワークショップや中学校での啓発活動への参加

募集期間 2月19日(木)まで

その他 活動に伴う交通費は県から支給されます。

問合せ先 総務企画課企画財政室 ☎0470-55-4801

安房地域の解体工事お任せください

建物全体から部分的な解体まで

安心 丁寧 親切

- ・倉庫・物置
- ・プレハブ小屋
- ・庭石・ブロック塀
- ・カーポート
- ・樹木の撤去まで

AA(株)安房解体

お見積り・ご相談は無料です。土日祝日も対応できます。 館山市館山41-6

[TEL]0470-28-5205 [HP]<https://awakaitai.com/>

鋸南町総合計画後期基本計画及び鋸南町デジタル田園都市国家構想総合戦略と鋸南町国土強靱化地域計画に関するパブリックコメントを募集します！

総合計画後期基本計画及びデジタル田園都市国家構想総合戦略

令和3年に総合計画前期基本計画と第2期鋸南町まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定し、町の将来像や人口の将来展望に向け、各種施策を推進してきました。

この前期基本計画及び第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略が令和7年度をもって満了することから、町政を計画的に運営するために、令和8年度から12年度までを計画期間とする後期基本計画及びデジタル田園都市国家構想総合戦略の策定を進めてきました。

この度、総合計画後期基本計画及びデジタル田園都市国家構想総合戦略の素案がまとまりましたので、広く皆様のご意見を募集します。

国土強靱化地域計画

令和3年に国土強靱化地域計画を策定し、今後発生が想定される自然災害に備えて、各種防災への取り組みを行っているところです。

この国土強靱化地域計画が令和7年度をもって満了することから、激甚化・頻発化する近年の災害から得られた知見を反映し、令和8年度から12年度までを計画期間とする鋸南町国土強靱化地域計画(第2期)の策定を進めてきました。

この度、鋸南町国土強靱化地域計画の素案がまとまりましたので、広く皆様のご意見を募集します。

計画の閲覧場所 町ホームページ、総務企画課窓口、保健福祉総合センター「すこやか」、老人福祉センター、中央公民館、B&G海洋センター

意見を提出できる方 ・町内に住所を有する方

- ・町内に事務所又は事業所を有する方
- ・町内に存する事務所又は事業所に勤務する方
- ・町内の学校に在学する方

募集期間 1月16日(金)～2月6日(金)まで

意見への回答 ・提出いただいたご意見は後日ホームページ等で公表します。

- ・関係のないご意見につきましては、受付いたしません。
- ・個々のご意見に対して、直接の回答はいたしません。

問合せ先 総務企画課企画財政室 ☎0470-55-4801

メール kikakuzaisei@town.kyonan.chiba.jp

提出方法 意見提出様式により次のいずれかの方法で提出してください。

※電話による意見の受付はいたしません。

・郵送の場合

〒299-2192 安房郡鋸南町下佐久間3458
鋸南町役場総務企画課企画財政室宛

・電子メールの場合

kikakuzaisei@town.kyonan.chiba.jp

・Webフォームの場合

次二次元バーコードを読み込み回答



▲総合計画



▲国土強靱化計画

・FAXの場合

☎0470-55-1342

・直接持参の場合

閲覧場所に備付けの回収ボックスに投函

あの子もこの子もきょうなんの子

～12月20日までの届出分～ おめでとうございます

お名前	生年月日	ご両親	地区	わが子へのメッセージ
ギリ シン ユウリ	R 7.11.11	ギリ ディラズ グルン サンズ (第2子)	竜島	元気で育ってね!

地域おこし協力隊通信

令和7年度の活動報告会の日程が決まりました。

日時 令和8年3月18日(水) 午後1時30分から午後4時20分

場所 鋸南町役場 本庁舎3階 大会議室

*
3/18
(水)

座談会&隊員と町の皆さんとの自由懇談という2部構成！(詳細は3月号でお知らせします)

・募集・

地域おこし協力隊員への質問を募集します

協力隊をより身近に感じていただけるよう、座談会では、質問にお答えする時間を設けます。活動内容や地域への関わりについて、ご関心のあることなどをご記入ください。

【1月31日(土)まで受付】

入力フォームをご活用ください



「観光以外の目的で町に足を運ぶ人を増やす企画」をいくつも立ち上げ、オーダーメイド型の鋸南町ガイドツアーを実施するなど独自の手法で町のPRをされた倉持隊員(移住定住対策担当)が、任期満了につき、1月末をもって退任されます。

活動報告会は、倉持さんはじめ、今年度退任の隊員も登壇予定です。



問合せ先 地域おこし協力隊(広報・広聴担当) 楠木かおり E-Mail kouhou@town.kyonan.chiba.jp

鋸南病院だより【第55回】 院長コラム 第2回

新年明けましておめでとうございます。

今年は干支で言うと丙午(ひのえうま)。

日本ではかつて「丙午生まれの女性は気性が激しく、夫の寿命を縮める」という迷信がありました。迷信といえどその影響力は強く、今から60年前1966年には出生数が前年比で約25%減少したという統計があります。

当然迷信ですからそのような事実はないですし、むしろ、情熱や行動力を象徴する干支として、前向きに語られることも増えています。

当院もスタッフ一同、情熱や行動力をもって病院を運営していきたいと考えております。今年もよろしく願いいたします。

問合せ先 鋸南病院 ☎0470-55-2125



町の皆さんの活動や取り組みをご紹介します

町民主体！まちづくり支援事業

魅力的で活力ある鋸南を創造するために、町民自らが取り組む事業を町が助成する「まちづくり支援事業補助金制度」。今年度、この制度を活用している3団体の前半の活動を紹介しします。助成対象団体の募集は、例年4月初めに開始します。町の公式ホームページやSNSをご確認ください。



鋸南里山保存会

代表者 石崎 政彦さん

江月炭焼き復興プロジェクト

2年目の活動前半は、町の粘土を活かした大きな泥団子をいくつも重ねて、炭焼き窯を作りました。夏には、そこに火を入れる念願の初窯。昼夜を通して見守ったそうです。炭の出来具合や状態も、念入りに確認したという研究熱心なメンバーさんたち。現在は窯を覆う小屋作りをスタートさせています。



炭焼き小屋のある原風景を再生します



本を介して、人と人、人と場所をつなぎます

鋸南町まちかど図書館

代表者 渡邊 浩子さん

鋸南町まちかど図書館プロジェクト

町内の様々な場所に、木工作家さんからの寄贈やメンバー自作の木製本棚が設置されています。本棚の図書は、その場で読むことも借りて帰ることも出来ます。返却は、「まちかど図書館」ならどこでもOK！目印は、本を読むおひさまのマークです。さらに図書の設置場所を募集中で、今後は読み聞かせの会などにもチカラを入れていくそうです。



ご自由にお読みください
どなたでも借りられます。
ご返却の期限は1ヶ月。
読み終わった本は
この看板のある場所なら
どこに返してもOKです！
本は大切に扱ってくださいね。



webページ

<まちかど図書館>のあるところ
café海遊魚・極楽寺・勝山駅前観光案内所
コミュニティサロン明石丸館・すこやか
道の駅保田小学校プレイカフェ・笑楽の湯

チーム香具山

代表者 竹田 和明さん

鋸南町たけとわプロジェクト

整備で出た竹を使い、堆肥用落ち葉ステーションを作成したり、モバイル炭化器で多孔質のポーラス竹炭を作ったりしています。出来た竹炭は、有機的な畑作りや庭の土中環境の改善工事に活用してもらったりと、ゆっくりと繋がってきました。県内団体の活動にも、学びを兼ねて参加しています。



@KYONAN.TAKE

Instagram

ふるさと鋸南を花いっぱいの憩いの場に！ 「花のまち・きょなん」を支え続ける皆さん

季節を彩る花々は、訪れる人や町に暮らすわたしたちに、やさしい景色を届けてくれます。その美しい風景のそばには、活動을続けてくださる地域ボランティアの皆さんの姿があります。



※町職員と剪定した枝葉を粉碎する作業の様子(11月)

千葉鋸南日本花の会

代表者 重田 恒久さん

佐久間ダム公園の桜などの花木の植栽や、周辺の管理・整備をして27年目の会。町民参加型「おお草刈り」の呼びかけ等もしています。今年も2月1日(日)に「てんぐす病の枝払い」を実施します。奮ってご参加ください。(詳細は13ページをご覧ください)

保田川頼朝桜の里づくり実行委員会

代表者 篠宮 真樹さん

「佐久間ダム 頼朝桜と竹あかり」と題して、河津桜(愛称：頼朝桜)が見頃となる2月上旬～3月上旬に、佐久間ダム公園内のお花見広場を、竹灯籠とLEDイルミネーションで飾り、今年も19年目の実施に向け、着々と準備を進められています。



※保田川沿いの装飾は現在休止中です



鋸南町花のボランティアの会 (通称:花ボラ)

代表者 篠原 茂幸さん

花いっぱい緑いっぱいの魅力的な景観は、町を訪れる方へのおもてなし。

種から育てた苗を植えたり、草取りをするなど、道の駅きょなん周辺の花壇の管理をされています。11月の活動で植栽の土留めを交換し、見違えるようにきれいになりました。

鋸南町CHガーデニング倶楽部

代表者 齋藤 三千代さん

役場や笑楽の湯の正面玄関に、季節の花で彩りを添えてくださる皆さん。コンテナやハンギングを使った立体的でセンスの光る寄せ植えは、訪れる人の心をやさしく和ませてくれます。また、大崩地区の道沿いにも花を飾って、地域を明るくされています。





すこやか便り

講演会を開催しました!



10月31日に「あなたの望む生き方は?～元気なうちに「もしものとき」について考える～」をテーマに亀田総合病院在宅診療科・地域診療支援部長の大川薫さんをお招きしご講演いただきました。

人生の最期まで自分らしく生きるためにご自身の気持ちを前もって誰かと話し合い、伝えること(人生会議)が重要であることのお話をいただきました。

45人の方々にご参加いただき、4人1組のグループで「治療困難な病気で」「生命の危機がせまっている時」「あと半年の命と言われたら」「あなたは何を大切にしたいですか」をカードを使って「もしバナゲーム」を行い、グループ皆様でご自身の大切なものを考え、ご自身の気持ちと向き合う時間を過ごしました。

参加者の方からは、「人生会議の大切さがよくわかる講義でした」「楽しく有意義な時間でした。またこういった研修会に参加したいです」とのお声がありました。

次回は「終活について考える」をテーマに令和8年2月に千葉県行政書士会安房支部の方をお招きし開催予定です。



紅葉を見ながら健幸ポールウォーキングイベントを行いました



11月7日に「健幸ウォークin佐久間ダム～紅葉を見ながらポールウォーキング～」をテーマにソーシャルフィットネス協会の杉浦伸朗先生をお招きし、ポールウォーキング教室を行いました。

参加者の方は60歳～80歳と幅広い年代層の方々32人にご参加いただき、日頃からポールウォーキングの介護予防教室にご参加いただいている方々や地区の自主グループで活動している方々などの交流の機会となり、お天気も良く、紅葉を見ながら佐久間ダムやコスモス畑を散策し、お弁当を食べて有意義な時間を過ごしていただきました。

参加者の方からは、「杉浦先生のハツラツとした姿に元気をもらい、また頑張ろうと思いました」、「景色も良くて、リフレッシュでき良かったです」とのお声がありました。

問合せ先 地域包括支援センター
☎0470-50-1173

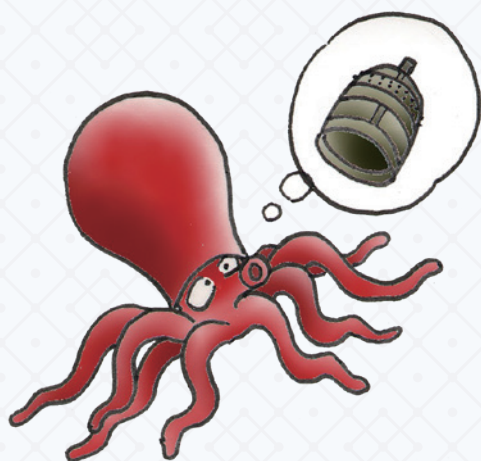
分属のタコ

明鐘岬は、鋸山の突端、かつては安房と上総の国境ですが、この海にある時、不思議なことが起こりました。その朝、海の景色がいつもと違っていたかと思うと、山のような大波が、すさまじい音をたてて荒れ狂う大嵐となりました。

その嵐が二十日ほど続いたある日、海中から何か勢いよく飛び出したものがあります。ようやく嵐がおさまってから、金谷村の人たちが、恐る恐るその場所へ行ってみると、なんと、とても大きな鉄の釜のふたが打ち上げられていました。村人たちは、「なんだ」と拍子抜けしたように、「いっそ、二つに分かれてもしたら、神様にまつてさし上げましょう」と、冗談を言うと、不思議や、ふたは一夜のうちに二つに割れたので、村人たちは驚いて、さっそくほこらを作って、金谷明神とおまつりしました。

明神様の靈験はあらたかで、その後、金谷あたりでは、タコの漁が多くなり、海続きでも保田の海では、タコの漁が減って来しました。

ところが、のちに岬の沖合が光り出してからは、タコの漁は元通りになり、それからしばらくして、明鐘の海



から日本寺の古鐘が上がった時、その鐘にたくさんのタコがついてきたと言います。タコは鐘のあったあたりを慕って集まるのか、それからは金谷よりも多く捕れるようになりました。それからは、上総のタコは金谷明神様が、安房のタコは日本寺の薬師如来様が、国境の岩を背に、その国の方に分けて、お守りになっていらつしやるということをお願い伝えられている昔話です。

防災の豆知識 第34回 災害ボランティア

あけましておめでとうござい
ます。

思い起こせば一昨年に能登半島地震が発生しました。多くの倒壊家屋や輪島の火災の映像を見られたことと思います。最大震度7もの強い揺れに襲われ、多くの方が被災されました。この中で、復旧復興に大きな助けとなった存在に「災害ボランティア」があります。

日本の災害ボランティアは、

平成7年の阪神淡路大震災から脚光を浴びるようになり、「災害ボランティア元年」とも呼ばれています。それまで、「ボランティア」は、「党派的な意味合いを持つ特定の市民の活動」といったイメージが強かったのですが、多くの一般の市民が「善意」「自発」により「連携」「協働」する市民活動が一般化していくようになりました。鋸南町でも令和元年台風の際には全国から多くのボランティアの方に助けをいただいたことは、記憶も新しいことだと思います。

「災害ボランティア」と聞くと

難しいことのように思えますが、活動の幅は広いです。

- 1 被災現場で
- ・がれきの撤去やごみの分別
- ・清掃や家具の片づけ支援
- 2 被災地域で
- ・救援物資等の配送支援
- ・炊き出し
- 3 避難所等で
- ・被災された方の心や体のケアのお手伝い
- ・子供の遊び相手やお世話

現地に行くことが困難でも、情報発信のお手伝いや、救援物資の発送支援、広域避難されている方への手伝いなども、被災地を助ける活動になります。ボランティアは、その語源でもあるように奉仕活動ではなく、「自ら〇〇する」ということで、できることを無理せずに行うことが重要です。町においても、「鋸南アクセラレーション」などの団体が活動しています。興味のある方は、社会福祉協議会等にご相談してみてください。



きよなん学校給食レシピ

ソースは買ってきたトンカツにかけるだけでもいいですね。いつものとは違う味わいになります。ウスターソースは、カレーやビーフシチュー、ハンバーグソース、もんじゃ焼きなどに使えるので、冷蔵庫に常備してもOK！

ソースかつ

材料(4人分) ※()内は目安

豚切身肉……………300g(4枚)
小麦粉……………27g(大さじ3杯)
たまご……………50g(1個)
水……………22.5g(大さじ1.5杯)
パン粉……………100g
揚げ油……………適量
みりん……………15g(大さじ1杯)
砂糖……………9g(大さじ1杯)
しょうゆ……………18g(大さじ1杯)
ウスターソース……………15g(大さじ1杯)

作り方

- ① みりんを鍋に入れ、沸騰させてアルコールを飛ばす
- ② ①に砂糖を加え、溶けたらしょうゆ、ウスターソースを加える。
- ③ 小麦粉、たまご、水を加えて、バター液を作る。
- ④ 肉に③のバター液→パン粉を付けて、170℃の油で揚げる。
- ⑤ ②のソースにつければ、できあがり。



提供 学校給食センター



む ろ い か や
室井 夏弥ちゃん
1歳5か月

室井 翼さん・菜々さん
第2子 中佐久間区



わたしはお兄ちゃんと遊ぶのが大好き！
なんでもまねっこしたいんだ～！
音楽が流れるとついつい歌って踊っちゃう！
どんどん色んなことができるようになってきて毎日たのしいな！

今月の表紙

この図は病に伏せた戌の見舞いに、仲間の十二支の動物たちが訪れ、言葉をかけている歌川 芳盛 作の「由縁の友 戌の見舞」という浮世絵です。この浮世絵は、菱川師宣記念館で1月4日から開催しているおもしろ浮世絵展で見ることができます。ご来場お待ちしております。

人の動き 12月1日現在(前月比)

人	口	6,549人(－8人)	出生	2人
うち男		3,178人(－2人)	死亡	11人
女		3,371人(－6人)	転入	13人
世帯数		3,422帯(－1世帯)	転出	12人

誌面で掲載した記事は、中止や内容が変更となる場合がありますのでご了承ください。